

週単元テストを元にした**席次**の算出方法について

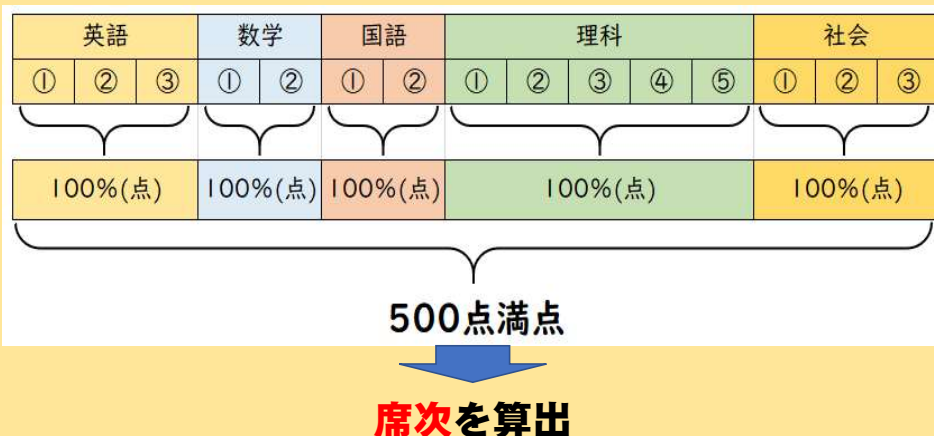
学推担当：高木・教頭

三者面談における保護者からの要望において「進路選択等のめやすとしたいので**学年席次**を出してほしい」との要望が数多くありました。週単元テストの意義をある程度理解していただいている一方で、これまで進路選択や子供たちの励ましの材料となっていた**席次**が出ないことへの不安があるようです。ただし、**席次**を出すという目的のためだけに、あらためてテストの機会を設定することは先生方にとって大きな負担となってしまいます。

そこで、単元テストの結果を元に、**学習成果のめやすとしての席次**を算出し、7月・12月の三者面談に合わせて提示したいと考えます。



◎**席次**の算出方法（3年生の場合）

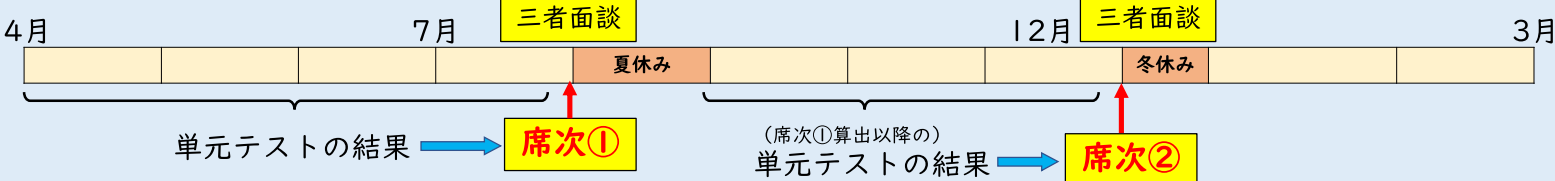


3年生は、夏休みまでに15回の単元テストがありますが、教科によって実施回数はバラバラです。また、25分間のテストということもあり、満点を100点に設定していないテストもあることかと思えます。

そこで、席次を出すために、各教科の**単元テストの達成率**を算出してもらい、それを各教科のめやすの点数と捉えます。それを5教科合計することで、500点満点として**席次を算出**することとなります。

◎**席次**を出すタイミングは？

席次を出すタイミングは下記の図のように、年に2回を考えています。夏休み・冬休み前の三者面談に合わせてそれまでの単元テストを総括して提示することになります。その際には、上記に示した「**めやすとしての席次**」であることや、1回目の単元テスト（チャレンジテストではない）の結果を活用していることも補足説明が必要かと思われる。 → 学推担当から「席次の見方」についてのプリントなどを配布いたします。



◎**席次**を出す手順は？

席次を出す手順は右の図のようになります。

各教科担当は、週単元テストの結果を算出し、達成率を算出しておいてください。**席次**算出用のエクセルシートは情報教育担当の大知先生が準備しており、7月中旬くらいまでには、各教科担当が入力できる予定です。

全教科が入力したことを確認できましたら、各学年の席次担当で**席次**を算出後、個人配布用のプリントに印刷して、担任に配布してください。

担任は、三者面談時に**席次**を保護者・生徒に提示（配布）し、**進路指導や学習成果を認め励ますための材料**として活用してください。

